

「幻の甲子園2回戦」実現

年 組 名前

松商学園高校と東北学院高校との「幻の2回戦」が、約3カ月遅れで実現しました。選手らがどんな思いで臨んだのか、記事から読み取りましょう。

① 交流戦は、どちらの学校から申し入れましたか。

② 試合は、どんな結果でしたか。

③ 東北学院の渡辺徹監督は、選手たちのどんな姿を見て、「こんな感動は今までに経験したことがない」と目に涙をにじませたのですか。

④ 両校は試合前に、記念品として何と何を交換しましたか。また、試合後の動画撮影では、何と声を合わせましたか。

記念品――

動画撮影――

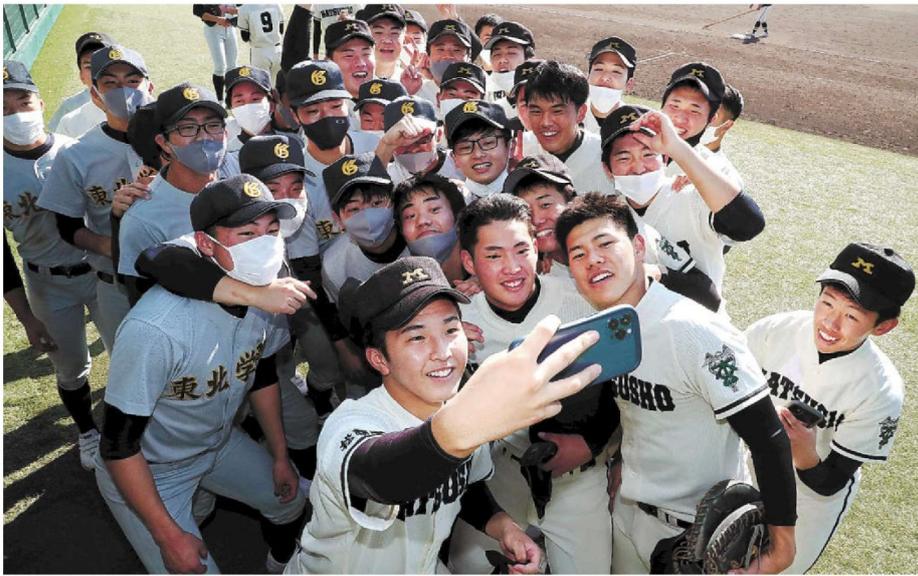
⑤ 松商学園の副主将だった織茂秀喜さんは、試合後に何と話しましたか。

⑥ あなたが、これまでの学習活動や部活動の中で、感動したことやうれしかったこと、悔しかったことを思い出して、簡潔に書いてみましょう。

「幻の甲子園2回戦」実現

松商学園 辞退の東北学院と松本で試合

8月の第103回全国高校野球選手権大会に出場した松商学園高校（松本市）と2回戦で対戦が決まっていたものの、部員に新型コロナウイルス陽性者が出たため辞退した東北学院高校（仙台市）の野球部員が7日、松本市四賀球場を訪れ、甲子園球場（兵庫県西宮市）でできなかった「幻の2回戦」が約3カ月遅れで実現した。ポジションごとの背番号を付けた3年生は、高校生活最後の真剣勝負に臨んだ。



対戦後に笑顔で記念撮影に納まる松商学園高と東北学院高の選手たち。7日、松本市四賀球場

夏の甲子園ではかなわなかった対戦をする松商学園高と東北学院高の選手たち。7日、松本市四賀球場



夏の甲子園では両校とも1回戦を突破し、2回戦で対戦する予定だった。しかし、試合予定日直前のPCR検査で東北学院の選手1人が陽性と判定された。メンバーを入れ替えれば試合はできたものの、個人が特定される可能性があるとして辞退。松商学園は不戦勝で3回戦に進んだ。3回戦で明徳義塾高校（高知県須崎市）に敗れた直後のミーティング。松商学園の足立修監督（57）と松宗勝部長（42）はナインに「東北学院と試合がしたいと思う」と提案

した。「やりましょう!」。選手たちは即答した。

交流戦の申し入れに、東北学院の渡辺徹監督（50）も快諾。新型コロナウイルスの感染状況や秋の公式戦日程などを考慮しながら調整を続けた。「せっかくの機会なので良い条件でやらせてあげたい」（松宗部長）と、公式戦でも使う四賀球場を確保。県高野連に登録する審判員に協力してもらい、公式戦ながらの環境と雰囲気を整えた。

両校とも甲子園でベンチ入りした3年生が中心にグラウ

ンドに立った。両校合わせて約100人の保護者らが見守る中、試合は松商学園が5-4でサヨナラ勝ち。試合の前には記念品を交換したり、一緒に写真撮影したりして交

情で語った。8月まで主将を務めた藤石烈翔さん（18）は「心の底から楽しめた。特別な経験ができました」と晴れ晴れとした表情で語った。

夏の忘れ物 全力出せた

この夏の忘れ物を取り戻したいと、両校の選手たちが熱望して実現した一戦。全力で戦い抜いた選手と、それを見守った指導者や保護者たちも満足げな表情を浮かべた。

野孝多朗さんの父・孝さん（55）は「選手たちが悔しさを忘れられる交流試合になった」。松商学園の忠地大樹さん（18）の父・勇樹さん（48）は「勝ち負けよりも交流を楽しんでほしい」と願った。

画撮影では「高校野球、最高」と声を合わせ、笑顔の輪が広がった。そんな姿を見ながら松商学園の足立監督は「こんな幸せな時間はない。新たな縁を結ぶ機会にもなっ

東北学院の主将だった古沢環さん（17）は、一度も負けずに甲子園を去ることになり、「不完全燃焼だったメンバーもいた」と振り返る。甲子園から戻った後は受験勉強に切り替えたため十分な準備はできなかったものの、「3年間の積み重ねを出せたと思う」とうなずいた。

選手たちが大きな声を張り上げて純粋に野球を楽しむ姿に、東北学院の渡辺監督は「こんな感動は今までに経験したことがない」と目に涙がにじんだという。

東北学院のバスを見送る際には、互いに「ありがとう」「バイバイ!」と手を振り合った。松商学園の副主将だった織茂秀喜さん（18）は「甲子園だったら勝ち負けだけで終わっていた。貴重な経験と新たなつながりを得られた」。かけがえのない思い出として残る一日の余韻をかみしめ

三塁側スタンドからは東北学院の保護者が見守った。今

一緒に記念撮影に納まり、動

（2021年11月8日朝刊・1面）

「幻の甲子園2回戦」実現

解答例

年 組 名前

松商学園高校と東北学院高校との「幻の2回戦」が、約3カ月遅れで実現しました。選手らがどんな思いで臨んだのか、記事から読み取りましょう。

① 交流戦は、どちらの学校から申し入れましたか。

【解答】 松商学園

② 試合は、どんな結果でしたか。

【解答】 松商学園が5-4でサヨナラ勝ち

③ 東北学院の渡辺徹監督は、選手たちのどんな姿を見て、「こんな感動は今までに経験したことがない」と目に涙をにじませたのですか。

【解答】 大きな声を張り上げて純粋に野球を楽しむ姿

④ 両校は試合前に、記念品として何と何を交換しましたか。また、試合後の動画撮影では、何と声を合わせましたか。

記念品―東北学院が持参したコメと鳴子こけし、松商学園が用意したリングと松本手まり

動画撮影―高校野球、最高―

⑤ 松商学園の副主将だった織茂秀喜さんは、試合後に何と話しましたか。

【解答】 甲子園だったら勝ち負けだけで終わっていた。貴重な経験と新たなつながりを得られた。貴重

⑥ あなたが、これまでの学習活動や部活動の中で、感動したことやうれしかったこと、悔しかったことを思い出して、簡潔に書いてみましょう。

【解答】 自由記述